

事業番号	事務事業名	自主防災組織防災資機材整備事業補助金	所管課名	くらし安全課	令和 2 年度課長名	小原 克則
05521	政策名	4 快適な生活環境の里づくり	係名	生活安全係	担当者・シート作成者	草苺 周作
	施策名	41 消防・防災対策の推進	根拠法令等	鏡野町自主防災組織支援事業補助金交付要綱		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	(事務事業の内容) 防災資機材の購入助成:各自主防災組織からの交付申請書に基づき、防災資機材の購入に関して補助を行っている。(1団体当り基本額100千円以内、世帯×千円) (業務の内容:手順など) 各団体の代表者等から申請書が提出されると審査を行い、補助金を交付する。	阪神淡路大震災を契機に自助・共助・公助という概念が創出され、有事の際の自助・共助がいかに大切なのか論議された。平成19年4月1日に「鏡野町自主防災組織防災資機材整備事業補助金交付要綱を制定。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 自主防災組織	ア 自主防災組織数	団体	見込 実績	80 75	80 75	80 75	80	80
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 防災意識を高め、防災知識・技術が向上する	ア 新規自主防災組織結成数	組織	目標 実績 達成率	2 1 50.0%	2 0 0.0%	2 1 50.0%	2	2 50.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
ア 防災資機材購入に対する補助	ア 防災資機材の助成件数	件	目標 実績 達成率	5 4 80.0%	5 0 0.0%	5 1 20.0%	5	5 20.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計	款 09 消防費	項 01 消防費	目 05 災害対策費	大事業 05	中事業 01	予算上の事業名	事業番号									
							自主防災組織防災資機材整備事業補助金	05521									
予算(千円)	30年度実績	1年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度見込	前年比	決算(千円)	30年度実績	1年度実績	2年度実績	3年度見込	4年度見込	前年比				
国庫支出金							国庫支出金										
県支出金				500	500		県支出金				500	500					
町債							町債										
その他特財							その他特財										
一般財源	500	500	500	500	500		一般財源	0	0	195	500	500	195				
合計	500	500	500	1,000	1,000		合計(A)	0	0	195	1,000	1,000	195				
財源名称	従事正職員人数							1	1	1	1	1					
	延べ業務事務時間							10	3	10	10	10	7				
	人件費計(千円)(B)							34	11	33	34	34	23				
最終予算額		500千円		予算執行率		39.0%		トータルコスト(A+B)		34	11	228	1,034	1,034	218		
主な支出事業内容(予算)	補助金						500千円										
	主な支出事業内容(決算)						補助金						195千円				

事業番号	05521	事務事業名	自主防災組織防災資機材整備事業補助金	所管課名	くらし安全課
------	-------	-------	--------------------	------	--------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
集中豪雨等の自然災害、火災や事故等により、各地に大きな被害が発生しており、自主防災組織の立ち上げや防災活動が重要となっている。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
未組織地区への設立のお願いを実施(通知)
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
結成について、積極的な啓発を行う必要があると意見が寄せられている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	「自分たちの地域は自分たちで守る」が防災の基本である。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	資機材については金額的に高価なものもあり、行政の助成が必要。
	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	地域住民同士の共助を促すためのひとつの手段である。
効率性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	自主防災組織の結成のための自治会に対する働きかけを行う。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	行政の関与なしでは金銭的に成り立ち得ない。
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がある <input type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	自主防災組織からの要望により実施しているため。
公平性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	資機材については金額的に高価なものもあるため。
公平性 評価	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	岡山県の補助金を財源としており、県への補助金申請や実績報告に時間を費やす。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	町の全自治体に自主防災組織に認定される権利があり、自主防災組織に認定されれば、資機材整備事業補助金を受ける権利があるため、公平性がある。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	本年は、新型コロナウイルス感染症により、事業計画はあったが、一部中止となった。次年度に行いたい旨の組織もあり、次年度の予算確保を行う。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 次年度は自主防災組織の設立に向け、設立ガイドやパンフレットを活用して啓発を行う予定。																							
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1" style="text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
補助金制度の周知を実施(区長案内、広報紙、ホームページ)。		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																							